

2022年度 地域おこし協力隊報告会 中山間井内地区

岩橋洸平

・自己紹介

名前 岩橋 洸平

1996年生まれ 大阪府出身

2020年9月～東温市の井内地区に移住

・協力隊になる前は何をしてた？

・なぜ協力隊に？



1年目の活動

- ・ 井内の里 人空田の運營業務
清掃や宿泊者の対応
- ・ 東温市を知ること（地域の方々への挨拶周り）
- ・ 井内でのイベント
- ・ 農業の手伝い、自身でも野菜を育てたり



移住希望者の案内



1年目の稲刈り



ぼたん茶屋でのイベント



情報発信について

- ・自身のSNS等での発信
(主にnoteを使った発信)
- ・その他の媒体での記事の執筆
(えひめ暮らしネットワーク・
TOON BOX)
- ・テレビ番組・ラジオ・You Tube
移住相談イベントへの出演



路線バスの旅

愛媛県東温市メディア編集部

11本の動画 403回視聴 最終更新日: 2021/11/21

≡+



すべて再生



シャッフル

愛媛県東温市を走る路線バスによって地域おこし
協力隊の2人が旅します

Noteの記事について

note 

キーワードや作者名で検索



 投稿



街と山を守るシキミ産業【田舎のお仕事】

♡ 74



イワハシ

2021年8月6日 21:28



どうも、イワハシです。今日は田舎暮らしのお仕事についての記事です。愛

♡ 74



どれだけ読まれたか

note

キーワードや作者名で検索



投稿

ダッシュボード

アクセス状況

バッジ

売上管理

振込管理

販売履歴

アクセス状況

週 月 年 全期間



2022年3月14日 - 2023年3月13日



49,653
全体ビュー

40
コメント

2,303
スキ

最新集計時刻 2023年3月13日 23:34

記事	ビュー	コメント	スキ
好きなもののリスト100を決めて取捨選択の指針にする	1,207	0	3
カップヌードルチャーハンを作って絶望した男	899	0	3
山の中で食べれる唯一のカニ?サワガニを捕まえて食べてみた。	661	0	47

あなただけのサブスクを作って収益化にチャレンジしませんか?



有料記事で発信してみよう



有料マガジンに記事をまとめよう



定期購読マガジンで共感する読者を集めよう



創作をもっと楽しむために

noteのはじめかた

- もっとも大事なこと
- 本文を書くときのポイント
- タイトルと見出し画像をつけるポイント

noteをもっと使いこなそう

- SNSと連携してシェアしよう
- 読者へのお礼メッセージを設定しよう

2年目で始めた活動

- シキミアルバイトの募集
- 井内の耕作放棄地の復帰
- 地域のイベントの手伝いや参加
- シキミ線香の製品化に向けたワークショップを開始



シキミアルバイトの募集

井内のシキミ農家の後継者問題

自身でシキミ畑を借りノウハウを学ぶ

実際に体験してもらうことで将来的にやってみたいと思う人を集めることが狙い



シキミアルバイトの募集

協力隊2年目の年末から本格的に募集

それまでにシキミを出荷したお金でアルバイト代を捻出

繁忙期の度に定期的に募集を行い2年間で延べ20名が体験

普通に販売するのではなく、ステッカーを作成し井内のシキミをPRしながら販売



シキミ線香のワークショップ

全3回にわたって線香のデザインを決めるためのワークショップが開催。

井内の地域住民や関係者・地元の大学生なども参加。

第一回目の様子 →



シキミ線香のワークショップ



シキミ線香の箱詰め

線香の主な原料であるシキミから箱詰め作業までのすべてを井内で行いました。





Informational board with multiple panels, including text and images of agricultural products.

株式会社 村田養儀社
古田 繁様

株式会社 村田養儀社
古田 繁様

株式会社 村田養儀社
古田 繁様

株式会社 村田養儀社
古田 繁様

株式会社 村田養儀社
古田 繁様

土屋 美



2022年(令和4年)5月19日 木曜日

地方 (8)

東温・井内 特産シキミから線香 開発に6年 廃棄の葉活用



ワイドえひめ

①お披露目で、シキミの葉を手に線香開発の思いを語る鶴見副会長
②6年がかりで開発したシキミの線香と、葉の粉末(右手前)



美しい煙で知られ、すまがみ春、特産のた。14日、地元の公民館でお披露目会がある東温市井内地区のシキミの廃棄部分を館でお披露目会があり、生産者ら約40人が農家らと「井内 活用した線香 思季美 葉をどうする(しきみ)」を開発し完成を祝った。6年がかりで商品化にこぎつめた労作で、菅野正義会長は「多くの人に喜んでほしい、地域の活性化になればうれしい」と話している。

線香作りは同会が2016年から取り組む地域創生事業の一環で、愛媛大大学院農学(松山市)、東温市などが協働して開発。生産農家約50戸のうち7戸が参加した。井内地区は江戸時代末期からシキミ栽培が盛んだったが、少子高齢化などで就農者が減少している。後継者や耕作放棄地対策を模索する中で、シキミの束を整える際に半分近く廃棄する葉の有効活用を思いついた。苦労したのは、シキミに含まれる有毒物質「アニサチン」の無害化証明。分析機関による安全性の確認に手間取ったという。シキミの葉以外に添加物を使わず、葉の選

別から乾燥、粉砕工まで手作業で。今かけて製造。今に約90キ分の線香成した。たこと思わせるような香りが漂う。商品は「思季美」は「美しい四季」産地の思いを「い」との会員愛を込めた。鶴見副会長は「井内のシキミを守りたいと組んできた。持ちで生き残るには、販売時期、売方法な



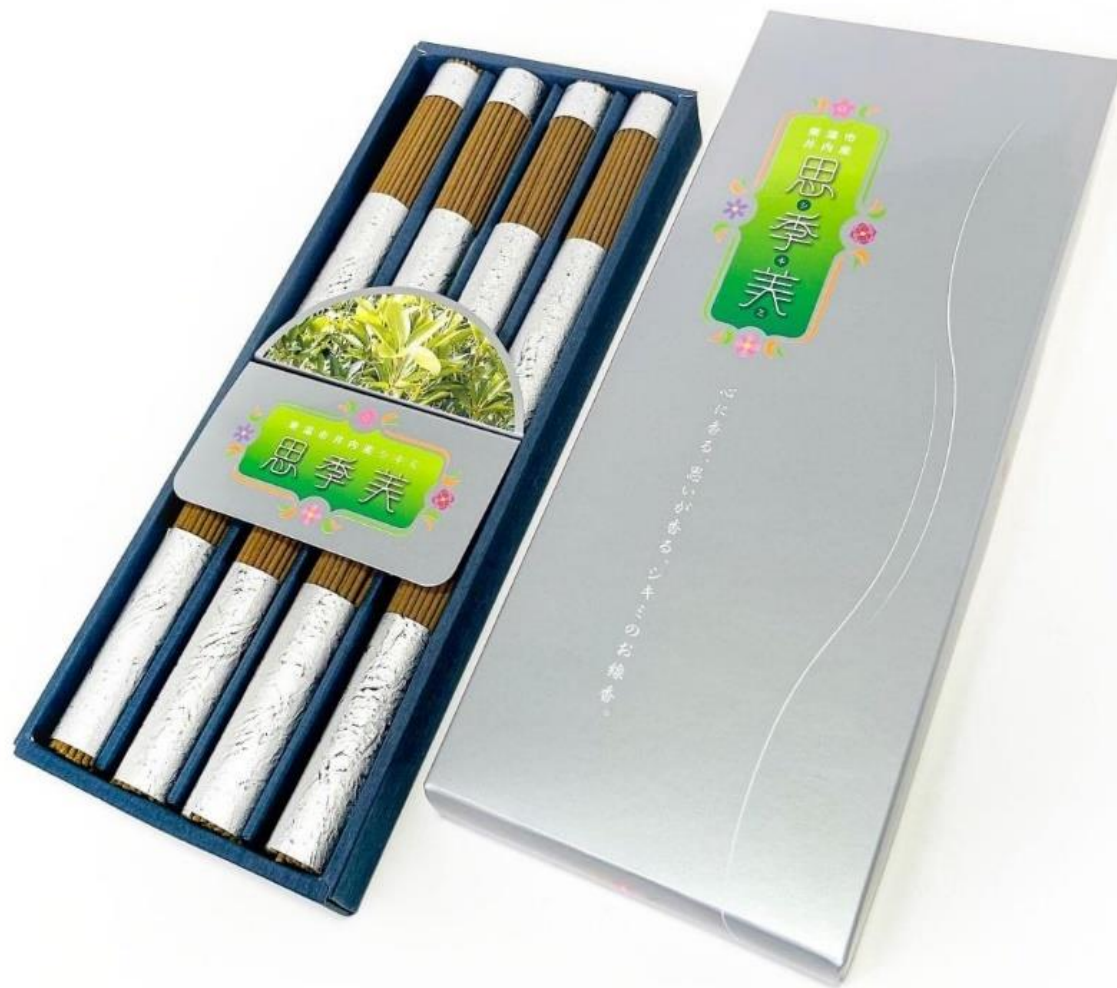
しきみ生産者が作ったしきみの線香

東温市内の三内農協
さくらの湯観光物産センター
にて販売中

お値段

普段使い用 1000円

贈答用 5000円



3年目の活動

シキミのアルバイト募集や線香の販売などの活動を継続しながら徐々に起業に向けて動き始める

- ・ 白猪の滝菖蒲園の運営と整備
- ・ 民泊とテントサウナの起業準備







花菖蒲園

まろこ

石巻市

200円

入園料 200円
小学生以下無料

物件との出会い

元々は宿泊業をしたい！との思いがあり、探していたところ今の物件と出会うことができた。

2022年10月～起業の準備を本格的に開始



カ



@MIUCH.HOUSE



2月末から開業…そして初のお客様が



さいごに

大阪から来た何者でもない自分に様々なことを経験させて頂き、自分の事業を立ち上げることのできる環境を提供してもらい、ありがとうございました！！！！

これからもよろしくお願ひします！！

